

KONICA MINOLTA

# インクジェットコントロールシステム

## IJCS-1

産業用インクジェット装置の開発、実験、評価に最適。



### コニカミノルタのインクジェットヘッド用コントロールシステム

インクジェットコントロールシステムIJCS-1は、コニカミノルタのインクジェットヘッドを駆動するための専用システムです。専用駆動基板KMDBシリーズと一緒にパソコンにつなぐだけで、インクジェットの各種実験や評価を行うことが可能です。

### インクジェットプリンターのシステム開発期間を短縮

コニカミノルタのインクジェットヘッドの各種評価やヘッドとインクのマッチング検討、印刷品質の確認等が可能ですので開発工数の削減や開発期間の短縮に貢献します。また、インクジェットヘッドの駆動システムとして、プリンターに組み込んで使用することもできます。

## 特長

### 簡単接続、簡単操作

設置は、お手持ちのPCとIJCS-1本体をUSBケーブルで接続するだけ。付属のアプリケーションソフトで、画像データの転送、インクジェットヘッドの各種パラメーター（電圧や駆動波形）の設定が簡単にできます。

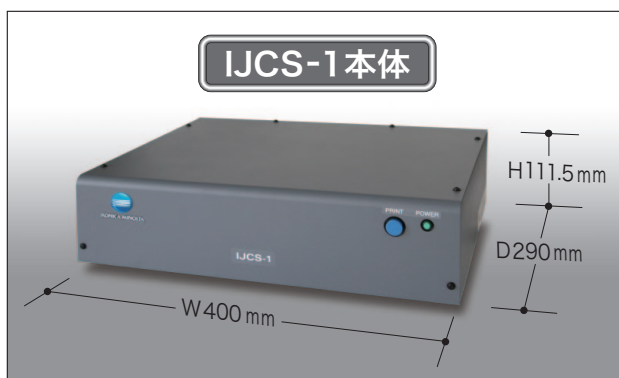
### 外部装置との接続も簡単

外部からの同期信号に併せた動作や、外部機器へのトリガー出力機能を有していますのでステージやストロボシステム等の外部機器と組み合わせることで簡単にインクジェットの実験装置を作ることができます。

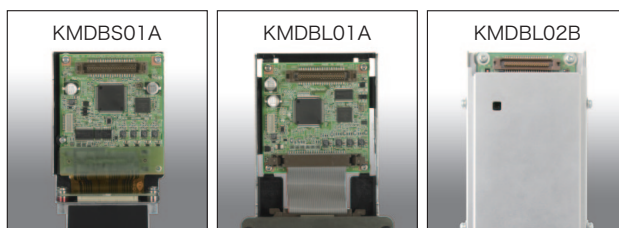
### インクジェットシステムの開発工数を大きく削減

付属のソフトウェアをお客様のアプリケーションソフトに組み込んで使用するためのSDK (Software Development Kit) を提供可能です。また、KMDBシリーズについてもI/F情報を提供可能ですので、インクジェットヘッドを駆動するための回路基板やソフトウェアの開発に大きな工数をかけることなく、インクジェットのシステムを作成することができます。

インクジェットコントロールシステム IJCS-1	
対応ヘッド	KM512シリーズ、 KM1024シリーズ、KM1024iシリーズ(準備中)
最大使用可能ヘッド数	4個(256個:IJCS-1本体をカスケード接続で最大数まで拡張時)
使用電源	AC100-240V 50/60Hz
使用環境	温度20~30℃ 湿度30~70% 結露なきこと
接続インターフェース	USB3.0
入力信号	エンコーダー信号：A、B、Z相 スキャン開始トリガー フラッシングトリガー *それぞれRS422入力、フォトカプラ入力選択可能
出力信号	外部機器同期用Fire信号 エンコーダー接続用 5V出力(1A)
プリントモード	片方向、双方向(マルチスキャン型プリンター、 シングルパス型プリンター双方に対応)
入力画像フォーマット	bmp、tiff
対応OS	Windows7 Professional 32bit/64bit
言語	日本語、英語
製品寿命	5年、10,000時間
本体重量	4.9 kg
本体サイズ	W400×D290×H111.5 mm
付属品	ドライブユニット：IJCS-DU01A、DCケーブル



ヘッド駆動基板 KMDBシリーズ	
対応ヘッド	KMDBS01A：KM512シリーズ KMDBL01A：KM1024シリーズ KMDBL02B：KM1024iシリーズ(準備中)
入力電源	ヘッド駆動/ロジック用電源：24.0±2.0v、1.2A以下 ヒーター用電源：24.0±3.0v、1.2A以下
使用環境	温度10~40℃ 湿度30~70% 結露なきこと
駆動電圧設定範囲	4.0v~23.5v(0.01v単位で設定可能)
温度制御可能範囲	40℃~55℃(±1℃)
製品寿命	5年
基板寸法(筐体寸法)	KMDBS01A：59.3mm×80mm KMDBL01A：82mm×107mm KMDBL02B：74mm×103mm(準備中)



※上記の記載の製品仕様は、予告なく変更する場合があります。

## コニカミノルタ株式会社

### インクジェット事業部

〒191-8511 東京都日野市さくら町1番地

Tel: 042-589-3701 Fax: 042-589-3865

■ホームページアドレス: <http://konicaminolta.jp>

地球環境に配慮して、このカタログには、再生紙を使用しています。

T1304002B1